

「瀬谷を暮らしやすいまちにしよう」

基本目標Ⅲ 誰もが活躍できる地域づくり

をテーマにシンポジウムを開催しました。

令和6年12月7日(土)14:00~16:15 @瀬谷公会堂 参加者:177人



基調講演

「ひとそれぞれの『できる』を大切に～認め合う、分かち合う、お互い様の『瀬谷』を目指して～」

講師:ヘルスプロモーション推進センター 岩室信也 先生

- ★信頼、つながり、お互い様の関係は地域のつながりの基本で、まちおこしや防災、防犯、教育など様々な効果があることが証明されています。また、その関係性に大切なのは対話です。
- ★対話とは面と向かって声を出して言葉を交わすことです。感染症予防をしながら、安心して対話ができるようにするとよいです。
- ★関わり、つながり、支え続ける環境がいっぱいあるほど、元気でいられます。
- ★みんなができることを一歩ずつやれば、いろいろな人と支えつなげる地域づくりにつながります。



岩室先生

地区発表

「誰もが活躍できる地域づくりの取組」をテーマに、4地区からの発表と、学識経験者(岩室先生、法政大学 名和田先生)とのトークセッションを行いました。

担い手不足や高齢者対応として、まだ関わったことのない方の関わりに期待したい!

福祉団体と子どもたちも参加できるような交流会を企画し、災害時も支え合える地域づくりを目指したい!

様々な方と出会い、役立つことを励みに、誰もが活躍できる地域づくりを目指しています!

ちょっとした困りごとをお助けする相沢ボランティアの活動、出会い、役立つことを励みに取り組みます!

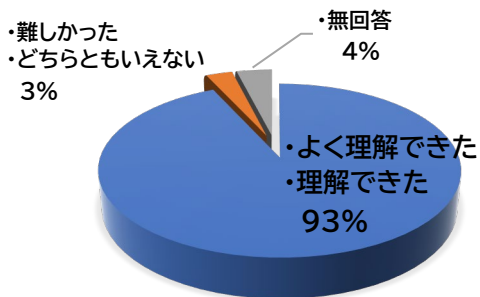


学識経験者からは、各地区の発表やトークセッションを通して

- ・計画を意識して活動することで、20年間で発展していることが感じられてよかった(名和田先生)
 - ・4地区それぞれで特色ある顔の見える関係づくりに取り組まれていて素晴らしい(岩室先生)
- といったご意見がありました。

発表者のみなさま、ご参加いただいたみなさま、シンポジウムの開催にご協力いただきありがとうございました!

● 基調講演について



★対話が大事、顔を突き合わせて対話する、簡単なようで難しいです。

★コミュニケーションを育む居場所づくりを目指したい。自分の居場所をたくさん見つけたい。

● 地区の発表について

★ボランティア活動の成功例は参考になりました。担い手も要望する方も、まだまだ少ないのが現状です。

★子供から高齢者までの人のつながりづくり、地域の皆様の力を感じました。

★子どもも参加するだけでなく、企画、運営に参加するという考えは良いと思いました。

★課題をきちんととらえ、次の計画への取り組みが考えやすいと感じました。計画を実行され、たくさんのお声を成し遂げられ、すごいです。

★他地区での積極的な活動を聞き、自分たちの活動にも生かせるものがありそうだった。

各地区の工夫や取り組みが参考になった！と、たくさんのお声が聞かれました！

● 日ごろの取り組みに活かそうなこと

★人と話すこと、対話すること、ますます心がけようと思いました。

★地域の担い手の掘り起こしと育成が勉強になった。

★子どもだけ、高齢者だけと対象を区切らず、多世代が集まる居場所やイベントが大事。

● その他の感想

★お二人の講師の「講評」がとても楽しく、各地区の活動を引き立てていただきました。

★他地区の様子が分かり、すごく良かった。

★来年も開催してもらいたい。



瀬谷区 ちふく 検索

令和7年度は第5期計画策定を進める大切な年だよ！
これからも、瀬谷区がもっと暮らしやすいまちになるよう、みんなで一緒になって地域活動を盛り上げていきましょう！



横浜市地域福祉保健計画キャラクター
ちふくちゃん